

仕 様 書

インターホンケーブル

2015年 9月 改訂

JMACS株式会社



技術部 設計開発課

確認	担当者

1. 適用範囲

この仕様書は使用電圧 60 V 以下の小勢力回路に使用するインターホンケーブル（以下ケーブルという）について適用する。

2. 種類および記号

種 類	記 号
インターホンケーブル	I P

3. 構造

3. 1 導体

導体は JIS C 3102（電気用軟銅線）に定められた軟銅線を用いる。

3. 2 絶縁体

導体上に付表に示す厚さのポリエチレンを同心円状に被覆し線心とする。

3. 3 ケーブル心

- (1) 線心を付図のとおり配列して円形に集合する。
- (2) 最外層上にポリエステルテープを重ね巻きする。
ただし、2心～8心は除く。

3. 4 シース

3. 3 項のケーブル心の上に付表に示す厚さのビニルを同心円状に被覆してシースを形成する。
シースの平均厚さは付表の値の 90% 以上とし、最小厚さは付表の値の 85% 以上とする。
なお、シースの色は灰色を標準とする。

4. 特性

ケーブルの特性は、表 1 のとおりとする。

表 1 特 性

項 目			特 性
導体抵抗 (20 ℃)			56.8 Ω/km 以下
絶 縁 抵 抗			5000 MΩ km以上
耐 電 圧			AC 350 V に1分間耐えること
シースの引張り	絶 縁 体	引張強さ	10 MP a 以上
		伸 び	300 % 以上
	シ ー ス	引張強さ	10 MP a 以上
		伸 び	100 % 以上
加 熱	絶 縁 体	引張強さ	加熱前の値の 80% 以上
		伸 び	加熱前の値の 60% 以上
	シ ー ス	引張強さ	加熱前の値の 85% 以上
		伸 び	加熱前の値の 80% 以上
耐 油	シ ー ス	引張強さ	浸油前の値の 80% 以上
		伸 び	浸油前の値の 60% 以上
加 熱 変 形		シ ー ス	厚さの減少率 50% 以下
低 温 巻 付 け			シース表面にひび割れを生じないこと
難 燃			60 秒以内に自然に消えること。

5. 包装

包装は、1条ずつドラム巻き又はタバ巻きとし、運搬中損傷しないように適切な方法で行う。

6. 表示

6. 1 ケーブルの表示

シース表面に次の事項を連続印刷する。

- (1) 品名 : インターホン
- (2) 製造業者名
- (3) 非鉛表示 : L F V - R o H S
(L:Lead, F:Free, V:ビニル混合物 RoHS:RoHS指令対応)

(例: インターホン 製造業者名 L F V - R o H S)

6. 2 包装の表示

包装には、適切な方法で次の事項を表示する。

- (1) 品名又は記号
- (2) 導体サイズ及び線心数
- (3) 条長
- (4) 質量 (ドラム巻きの場合は、総重量も併記する)
- (5) 製造業者名又は略号
- (6) 製造年または製造番号

7. その他

本仕様書に関する疑義については、弊社設計開発課にお問い合わせ下さい。

付 表 ケーブル構造表 (同心より形)

導 体 径 (mm)	心 数 (C)	絶縁体厚さ 約(mm)	シ ー ス 標準厚さ (mm)	ケーブル 外 径 約(mm)	概算質量 約(kg/km)
0.65	2	0.2	0.7	3.4	16
	4		〃	3.8	25
	6		〃	4.3	33
	8		〃	4.7	41
	10		0.8	5.4	52
	12		〃	5.8	61
	14		〃	6.1	69
	16		1.0	6.8	83
	20		〃	7.4	100
	24		〃	8.3	118
	30		〃	8.5	140

付 図

